

いるまの歴史・文化財 まちウォッチング 令和5年1月21日(土) ガイド

歴史・文化財名称	概 要	
1.武蔵豊岡教会		<p>W.M.ヴォーリズが設計した教会堂。国道 16 号拡幅のため曳家。外装は一新も内部は昔と同じ姿。石川組が土地を、石川家が建築費の半額を寄贈して大正 12 年(1923)に献堂。現在も礼拝が行われている。</p>
2.西洋館		<p>西洋館は、石川組製系の創業者 <small>いしかわいくたろう</small> 石川幾太郎 により、大正 10 年（1921）に迎賓館として上棟された洋風建造物。映画やドラマ、CM の撮影にもよく使われている。</p>
3.楽蔵		<p>蔵は石川組製系の繭を保管するため大正 7 年（1918）に建築。表側は大きな 2 階建だが、裏から見ると 3 階建。現在は広い部屋を活用してイベント会場としても使用されている。</p>
4.蓮華院		<p>蓮花院は、世音山蓮花院妙智寺といい真言宗智山派の寺院。創建は建仁元年（1201）で、寂連法師による開基と伝わっている。蓮花院観音堂、千手観音菩薩像などの市指定文化財がある。</p>
5.旧黒須銀行		<p>黒須銀行は明治 33 年（1900）2 月、豊岡町大字黒須に資本金 20 万円で設立された。役員には豊岡町長の繁田武平や地域の実業家、顧問には渋沢栄一ら日本経済界の重鎮が就任した。</p>
6.彰義隊の碑		<p>この碑は慶応 4 年（1868）3 月に当地で遭難した（殺害された）彰義隊士の事件を記録したもの。大正 10 年（1921）に彰義隊隊長だった本多晋（すすむ）によって建てられた。</p>
7.ジョンソントウン		<p>ジョンソントウンは、米軍ハウスと呼ばれる平屋木造・三角形の切妻屋根の建物を活かした住宅やお店が並び、入間市にいながらアメリカを感じられる人気のスポット。かつての石川組農場跡。</p>

<メモ>